

洋書輸入協会会報

VOL. 3
NO. 6

昭和44年6月

理事会報告

5月12日(月)

- (一) 四月份収支計算書の説明と検討。特に問題とするところなし。
- (二) 三修社問題報告。話が振り出しに戻った形で進展がない。
- (三) リコピーを事務所に備え付ける件。検討の上購入決定。
- (四) 学校紛争対策委員会より。紛失分は学校へ請求すること及び念書の提出は見合わせる旨報告。
- (五) British Week 委員会より。武道館においての催しは、「今日の英国展」「Britain in Tokyo」という名前にされることと正式決定の由。
- (六) 米国 Saunders 社より到着したメモランダムによれば、6月中旬より全米港灣ストが行われる可能性が強い由。
此の件、雑誌欠号委員会にて調査することとする。
- (七) 文化厚生委員会よりフランクフルト・ブック・フェア見学のためのヨーロッパ訪問について。近々スケジュールを印刷配布の予定であるが、洋販・柴山氏とゲーテ書房・村山氏が世話役として同行される。
- (八) ドイツ・マルクの情勢検討。

5月27日(火)

関西支部長丹羽氏出席。

- (一) 学校紛争対策委員会より。学校紛争によって生じた納入図書の紛失・汚損に対して、業者としての考え方の「案」が提出され、提案理由の説明があり、討議を行なった。
関西支部の丹羽氏よりは、関西支部のアンケートの結果と、関西各地の具体的事例も紹介され、三洋鈴木氏の法的見地よりの要望もあり、白熱的な議論を展開の上、「案」を今一度練り直して学校紛争対策委員会にて検討することとする。
- (二) 洋書輸入協会事務に複写機の備付け、3M 233 ドライ・コピー・マシン・5万4000円を備付け、取扱店の実演見学。
- (三) 雑誌欠号委員会より 先日米 Saunders のメモランダムに関する調査の途中経過報告。
- (四) British Week 委員会より。5月15日駐日事務所訪問。会場設営の件でデザイン担当者をまじえ懇談。不明の点多く5月末までに回答を寄せられるよう Mr. Harris に申し入れた旨報告があった。
- (五) 雑誌カタログに掲載の広告料金について検討。一頁につき50ドルから100ドルの間が妥当であろうと意見がまとまる
- (六) その他、関西支部の興味深い近況を多く伺う。

関西支部だより

5月16日(金)雑誌カタログ委員会。

5月19日(月)PM4:00~6:00 15社出席のもとに例会を開催。

- (1) 総会報告。
- (2) 各委員会報告。①各大学の現状について情報交換の後対策を協議する。又アンケートを各社に求める ②雑誌型録委員会。1970年度版型録発行計画の概要 ③雑誌事故調査委員会 最近の事故情報の連絡及び印刷物の追加配布 ④厚生委員会 (イ)東西合同懇親会 (ロ)海の家設営……近く海の家打合せ会開催予定。
- (3) 特別討議 (イ)海外視察団派遣計画について概要説明 (ロ)Credit Card を利用する代金回収方法の研究、近くN・C・Bを招いて説明会を開催予定。

英国出版業訪日代表团 “British Publishers’

Misson to Japan’ の報告書（その二）

前号に引続いて報告書に掲載されている Appendix の内容をお知らせいたします。大学、学校用図書、各専門書別の市場調査結果その他について述べられています。

(1) 大学用図書について

日本における大学、工業専門学校、短大の数、教員数、学生数から考えると非常に大きな市場であり、就中、大学における英語の重要性には注目すべきで、英文学部よりも社会科学部門において、より高度の英語が用いられていることもあるなど、英語の使用が洋書の需要の大きなファクターになっている。実地見学した大学は、東京、京都、大阪、名古屋の総合大学および教育大を含め20数校に及んでいる。日本における輸入書籍は1962年には約半数730,753冊が大学により購入され、1965年は1,111,784冊に増加している。東京大学は年間図書購入予算を£400,000持っており、その三分の二は外国図書に当てられ、現在は米国図書が最も多い。早稲田大学は年間£120,000、同じく三分の二、東京教育大学は£30,000の外国図書を購入している。同志社大学は英文学部だけで£12,500で全額外国図書に当てられている。又、大学学生数の専門別比率は次の通りである。

	(大学)	(短大)
Law, Politics, Commerce, Economics	40.2%	11.1%
Technology	20.0	8.4
Literature	16.6	22.7
Teaching Training	5.6	12.5
Medicine, Dentistry, Pharmacy	3.8	0.3
Agriculture	3.8	1.3
Science	3.0	0.5
Culture	2.2	—
Arts	2.0	3.4
Home Economics	1.6	39.5
Others	1.2	0.3

(1967年現在)

大学は直接英国からの文献資料は入手しておらず、すべて輸入業者から提供される目録類により選択し、輸入業者は主に“on approval”システムで販売している。又、小数の業者は大学を巡回し販売を行なっている。

教科書については英米の翻訳本を含めて和書が多く、英文図書は補助的に使用されている。英文学に例をとると、最初の2年間で文学入門と同時に語学力の養成を主とし、3年目に使われるテキストも国内出版の日本語注釈付の英文テキストも使われている。4年目にはペーパーバックの

洋書が使用される。

(2) 学校図書について

小、中高校の教科書販売システムの現状説明、および教師用参考図書として最近 Nuffield Biology, Physics など英国の教育図書が翻訳されていることに触れている。

(3) 医学図書について

アメリカの図書の中、医学や理工学書が日本において需要が多い原因として、ロックフェラー財団等米国資金の影響、地理的条件、米国雑誌購読者が多い点などが挙げられる。医学書の市場としては、46の医科大学、43の医学研究機関、50の医学図書館があり、毎年多くの医学生が生まれ、又10万人の医師と、7,000以上の病院があるのでハイレベルの専門書が望まれている。価格の点では洋書、和書とも高価であるが、専門書であれば販売に支障とはならない。但し米国教科書のアジア版リプリントは廉価版として学生向によく売れている。医学書の需要は増加の傾向にあり、業者の競争も多くなっている。大学から業者への支払は比較的遅い。英国と同じ版の米国書が大学で見られたが注意する必要がある。専門分野ごとの文献情報は強く望まれているが、英国出版社は直接資料を郵送すべきか、日本の業者に依存すべきかを受入れ側の事情と費用を考慮の上検討せねばならない。ストックの状態は不十分で、出版社は香港などにストックを持つか、輸入業者側でストックを持つよう検討を要する。不明の点が多いが、大きな可能性がある市場で、積極的な活動によって3年後に取引高を倍増できない理由は見当たらない。

(4) 宗教関係書

日本には神道、仏教、キリスト教の三大宗教があり、その中で、キリスト教は信徒の数では最も少ないが、書籍に關係深い唯一の宗教である。日本に宗教専門の出版社はあるが、規模は微々たるもので英文のキリスト教關係書に依存している。日本におけるキリスト教關係書の需要は、英語を母国語とするキリスト教国とは著しく異なり、英米で見られるような子供向の宗教物語が読まれていることは殆どなく、宗教研究書として専門書が主であるといえる。従って英国の出版物が宗教關係書の販売を促進する上には次の点を配慮すべきである。即ち①大人口の中に散在している約300万の読者層に適切な販路を見出すことはむづかしい。又一般宗教書の卸売大手一社と、日本語翻訳版専門店と、伝道書の専門店及び米国書の取扱店の四社があり、地方書店を通じて英米の版元から購入する消費者もある。

②キリスト教關係出版社が日本に独自の支店を持って卸売

のみを行なう方がよい。日本の卸売業は代理権を求めているが、卸の掛の関係もあって代理権を与えるのは得策でない。③日本の市場にとって重要なことは、値段の点ではなく英国書についての情報である。英国原書のものの米国版を倍の値段で日本の業者は仕入れて販売していることがある。出版物の情報活動こそ、Trade discount 以上に重要な問題である。

(5) 美術関係書

英文の美術書はかなりの需要があり、値段が高く質的にも高いペーパーバックが歓迎されている。5ギニーから8ギニー程度のものが主力となっており、ある重要な英文建築書は8ギニーでも500～1,000部は売れる見込である。ある輸入業者の店頭では、美術書に関する限り各国出版書を平均的に取扱っており、又、あまり美術書の大量販売を期待していない業者でも英国美術書の翻訳版を出版しているケースもある。

欧州の芸術を紹介する書籍は、日本の美術に関する出版書とともに、美術専門出版社、あるいは大手の出版社から数多く出版されている。値段が英国書に比較して安い。印刷技術は卓越しているわけではないが、欧州の標準的優良出版物程度で、それが安く売られていることは特筆すべきことである。

(6) 大衆向ペーパーバックについて

一般的に日本における英文書籍の売れゆきは増加しつつあり、社会的、経済的に米国の影響を受けているとはいえ、ペーパーバックの一般購読者は英国、米国について意識していない。ペーパーバックについては、英米双方にとって均等な市場を持っており、内容的には、古典文学から現代小説、理工書を含むノンフィクションに至るまで巾が広く、新しい小説などポピュラー物はそれ程重視されていない。ジャパンタイムスの発行部数が10万部であるところから25万人程度の英語一般読者がいると思われる。在日外人の読物の需要は米国 P. X. Store の関係もあり増加は見込めない。地方への販売には流通機構に今後の問題がある。

ペンギン・ブックが他のポケットブックに比べて充実して並べられているのは興味深いことで、ブランドの宣伝が成功しているといえる。今後取引を増すためには Standing Order Plan を考慮すること、宣伝、返品引取、専用書架設置などを行なうことである。何れにしても学校教育等により英文図書購入が一般的に増加することは疑いない。

(7) 翻訳権、翻刻権について

日本は翻訳本の市場としても原書と同様に重要である。毎年3万点の新刊新版が出版されているように、出版は盛であり、英国出版社は日本の出版社に対して翻訳に向くような英国書の情報を十分に提供する必要がある。一例を挙

げると日本の出版社は米国の Publishers Weekly その他を購読しているにも拘らず、BooksellerやTimes Literary Supplement 等は僅かしか読まれていない現状である。版權代理店として実際に活躍しているのは数社に過ぎず、代理店との関係も日本向の適切なものを選択して代理店の注意を喚起するなど改善が必要である。

その他、版權使用料、代理店手数料、著作権の現状に触れ、翻刻版の版權利用者、国内およびアジアにおける販売の問題等を解説。

(8) 書籍および定期刊行物輸入の統計

Year	Country	* Printed Books, incl. Pamph- lets & leaflets	* Journals & Periodicals	+ Publish- ers Asso- ciation Statistics	☆ Board of Trade Statistics
		£	£	£	£
1958	UK	326,004	123,240		
	USA	759,506	580,834		
	Total (all countries)	1,576,199	986,240		
1961	UK	432,096	155,705		
	USA	1,098,073	731,209		
	Total	2,260,112	1,200,958		
1962	UK	188,998	13,567		
	USA	588,704	240,155		
	Total	878,689	327,380		
1963	UK	257,220	10,857		
	USA	1,203,881	260,651		
	Total	1,600,145	377,115		
1964	UK	284,418	26,560		
	USA	1,994,445	318,502		
	Total	2,458,842	470,383		
1965	UK	645,631	33,060	1,268,900	553,109
	USA	4,329,994	343,442		
	Total	5,341,618	469,605		
1966	UK	466,623	43,981	1,277,002	359,116
	USA	4,319,702	362,779		
	Total	5,281,035	580,649		
1967	UK	707,896	73,819		765,793
	USA	5,453,880	403,887		
	Total	6,860,729	782,014		

* Freight のみの通関統計

+ Sampling basis で到着したもの

☆ 日本向 Freight による輸出の英国政府統計

(9) 英国出版社の在日代表者一覧

(10) 洋書輸入協会会員名簿

(11) 日本への各地からの船便、航空便の所要日数

(12) 日本の印刷界業について

以上、報告書の概略をご紹介いたしました。紙面の関係もあり省略した箇所がありますのでご了承願います。

—— 丸 善 提 供 ——

洋書こぼれ話

昭和初期の大物洋書（その3）

丸善本の図書館長 八木佐吉

前号について、昭和初年の大物洋書のことを書く。

Shorter Oxford Dictionary on historical principles は1933年2月に初版が出た。これは今日も続いて出版され、英語学の最も好い参考字典の一つとされていることご承知のごとくである。この字典に“Shorter”とついているのは、親字典の New English Dictionary (いまの Oxford English Dict.) の abridgement の故からである。後述するとうり New English Dictionary は長年月かかって完成された大字典なので、その編集出版過程では、収録されない、新らしく使われ出した言葉もあり、洩れた語もあった筈なので、この S. O. D. は親字典の単なる縮小抜粋版ではなく、新語やオミットされた語を再録したり、引用句の追録などもされたのであった。

“The aim of this Dictionary is to present in miniature all the features of the principal work. It is designed to embrace not only the literary and colloquial English of the present day together with such technical and scientific terms as are most frequently met with....”

と、1933年版の Preface にある。

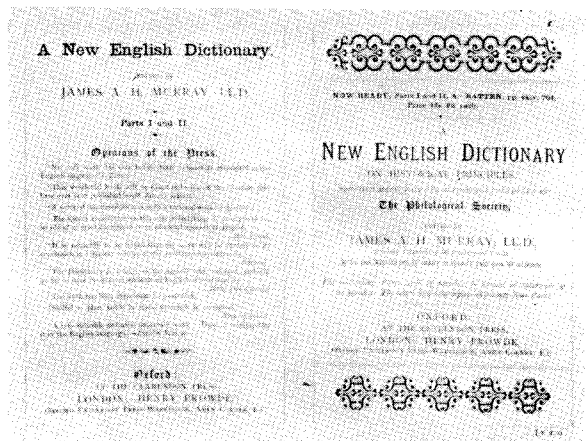
丸善では版元 Oxford Univ. Press と特約してこの字典の割賦・特価販売をした。バックラム装2巻セットの正価 ¥50.40 (元価 £3-3-0) を、一時払いは ¥45、月賦払いは申込金5円、毎月9円を5回払込み、つまり ¥50 として、1933年7月から売り出した。宣伝もいろいろと大々的にやり、当時まだあまり世間でやっていなかったダイレクト・メールの方法も手広くなされた。私の手許にこのときの英国印刷のプロスペクトスが保存されている。原寸大で3スベシメン頁付きで8頁のもので、これに丸善の手紙を付けて、日本中というより、満州、朝鮮、台湾など広汎に宣伝した。

この S. O. D. では面白い、それこそ“こぼれ話”がある。丸善でこの字典の出版予告を見て、3000部を発注した。英国の版元から問合せが来た。口く、0が多すぎるが、間違いであらう、実際は何部ほしいのかとあった、しかし、最初の発注のこの部数はすくなくすぎで実際にはこれでは足りず、追加、追加、また追加の売行であった。

O. E. D. と略称されている“Oxford English Dictionary on historical principles”は、そもそもは“New English Dictionary on historical principles....” (略称 N. E. D.) の reissue 版である。元版の N. E. D. が1928年に全10巻

を完成したあと、1914年からの編集者の一人 Charles Talbot Onions と、1901年から編集に加わった William A. Craigie が主たる編集者となって N. E. D. の“Supplement and Bibliography”を編纂していた。この補遺が1933年に出版された。これを機として、N. E. D. の元版をやゝ小型にして再版し、廉価で売り出し、書名も“Oxford English Dictionary”と改称したのである。

丸善では1934年1月から4月にかけて特価・月賦販売をやった。版元値21ポンドを一時払いは ¥345、月賦は申込金25円、月賦金25円宛14回払い全 ¥375 であった。元版 N. E. D. の半額で、しかも補遺付き全13巻16,400頁の大英々字典が、25円の払込みで全巻即時入手の大宣伝で相当数の販売に成功している。



N. E. D. (O. E. D.) 最初の分冊が出版された時の広告

この辺で、また、この字典の略歴を書き添えよう。1857年に英国の The Philological Society のメンバー達、殊に Frederick James Furnivall (1825-1910) や Dean Trench (1807-1886) が中心で標準的英々字典の編纂の話が始められ、1859年に The Philological Society の手で編集が開始された。それから、本年は丁度110年目に当るわけである。前記2学者のほかには Herbert Coleridge (1830-1861) が下地作りの人達である。Furnivall は1864年に Early English Text Society を創立して、古代、中世英語の研究に寄与している。これもこの N. E. D. 編纂の一助産物の感がある。のちにこの字典の編集者を代表し、また、出版などの推進に最も力を尽した James Augustus Henry Murray (1837-1915) が参加したのは1879年であった。この年 Philological Society と Oxford 出版部と

の共同事業となって、編集部も同大学内に移っている。Murray が如何に字典編集の適任者であり、また最もよき英字典を造りあげるのに努力したかは、N. E. D. の名称のほかに “Murray の大字典” とよばれていたことでもわかる。

その他、William. A. Craigie (1867-1957. Dictionary of American English, 1936- の編者)、Charles Talbot Onions (1873-1965. Shakespeare Glossary, 1911 の著者)、が編集陣に入り、のちに Supplement を編んだことはすでに述べたとおり。なお、Henry Bradley (1845-1923)、Walter W. Skeat (1835-1912. Etymological Dictionary of English Lang., 1879-82 の著者)、や Joseph Wright (1855-1930. English Dialect Dictionary, 1896-1905.) の編者など多くの碩学が力をあわせた大編著である。

この大字典は出版の段階に入っても、1884年(明治17)に才一巻才一分冊 A- Ant. が出て、以来最終分冊が1928年に出るまでに約45年を要し、1857年に始まった編纂計画からは、完成まで実に72ヶ年を費したことになる。この字典がわが国へ商品として輸入されたのは20世紀に入ってからのことらしく、明治も40年近くになっての年代であろう。その頃は才6巻ぐらいまで出版が進んでいた。丸善では全巻の予約者のみに販売していたことが、古い洋書目録で判る。

当初の分冊値段はまちまちであるが、大体は各々12シル・6ペンスで、製本分才一巻は4分冊を含み、52シル・6ペンスと記録されている。その後1910年頃には才7巻が出版されたが、この頃はもう、製本分各巻65シルと値が上っている。さらに、才一次世界大戦を超えて全巻が完成した1928年直後のころには、全10巻12冊でハーフ・モロッコ皮装 ¥750、(このときウェブスターが羊皮装で ¥42) となった。この頃はもうサプリメントの出版計画が進んでいて、全巻購入者(前々からの予約購入者)には「補遺巻」は「フリーで差し上げる」と広告されている。

後日の“こぼれ話”をここでご披露しよう。実際にサプリメント巻が出たのは1933年である。このとき、この巻だけの元価は5ポンド・5シルであった。これを丸善では前々からの全巻購入のお客さまに対し、無代で配った。その数は388部あったという。わずか35年ほど前のことの“こぼれ話”にしても、まことに好き時代という感が深い。

「学燈」が今年1月丸善創業100年記念号を出した。その中に岩崎民平先生(外語大名洋教授)が「只で本を買った話」と題した随筆を書いていられる。先生が大正8年(1919)に N. E. D. を I-VIII まで纏めてお買いになったことと、この補遺を「只で買った」いきさつが述べられていて興味ある記事であった。

の出版予定は1932年に発表された。全160巻、各巻 ¥63、昭和8年(1933)から毎年2~3巻出版して、約50年かゝるという気の遠くなるような計画であった。このとき15セットほどの予約が集った。しかし、戦争が長引き、また輸入も困難となってきて、戦前には遂に才24巻までしか入荷していない。英国ではぼちぼち出版が続けられていたもよう、終戦のあと、1951年に才51巻が出て、一時中絶のかっこうとなった。1953年頃ある図書館長さんが渡英して、25巻から51巻(1938~1951年間)まで出版されていることを知り、購入を申込んだ、ところが、戦前丸善経由であったので、丸善から、たしかに購入したとの証明がなければ、送れないと断られた。帰国後丸善から、改めて申込んで以前の予約客名を逆に British Museum から教示されたのには正に驚いた。

そののち、B. M. では当初の出版計画を進めば、今後何年かかって完成するか見当もつかないということで、新計画を発表した。それは今迄の印刷法は、全部を新組版の活版でやっていたのを、Reading Room の図書カードから、写真印刷(Photo-offset Lithography)をすることで、出版速度を早め、ほぼ、月一巻の割りで、出版するということであった。同時に1955年度までの収納書をカタログすることとなった。この計画にもとずいて、新たに予約者が募られた。新企画の才一冊は1959年に Vol. 52 が出版され、爾後1966年に最終才263巻が出て歴大な蔵書目録は遂に完成を見た。

本目録刊行中、三回に亘ってサプリメントが出た。それを Cumulate した Ten Year Supplement とよぶ補遺が1969年5月までに全50巻が完結出版された。

最近この歴大なカタログの Readex Compact Edition というので本編263巻をわずか26巻に圧縮したものが出たことは御存じとおもう。

B. M. の目録のことで、こぼれ話がとうとう1968年代の現代話にまでなってしまったが、洋書の世界にはこれ程遠大な出版物があることの感銘が深かったので、つい筆がすべったわけで、冗漫になったことは、おゆるし願いたい。

さて、話を前へもどすこととする。丁度、上記の British Museum と対照的に Gesamtkatalg der preussischen Bibliotheken というドイツ国内の主要18図書館の総合目録が出版され始めた。これは全150巻の予定で各冊約 ¥100、1931年に才一巻が出て、1939年までに14巻を出版し、以後時局の影響で中絶したままである。結局 A-Beethordnung のみで終っている。なお、このドイツ総合目録は途中計画を拡大してドイツのみでなくオーストリアの主要図書館の蔵書も含むようになった。しかし、中断されたまゝなので、利用価値は低く、宝の持ちぐされの態であるのは惜しいことである。

British Museum: General Catalogue of Printed Books.

海外ニュース

「ピットマン社買収さる」

ロンドンの Sir Isaac Pitman & Sons, Ltd. は、このほど、Famous Artists Schools, Inc. により、約1,980万ドルの価格で買収されることになった。

F. A. S. は、18カ国に事務所を持ち、30万人以上の学生数を有している国際的な教育サービス会社で、美術・写真・速記・会計その他各種の通信教育を行っている。1967年にはリングフォン・インスティテュートを買収したことで知られている。

ピットマン社は、元来、速記の普及教育事業から出版した会社であり、現在でも速記の通信教育部門や産業訓練センターは、1837年に発足した出版部門・印刷部門とともに、同社の三本の柱の一つとなっている。F. A. S. が当初同社に目をつけたのは、もちろんこの通信教育部門のためであるが、現在では、特にビジネス関係の出版物で我々にもなじみの深い出版部門にも大きな期待を寄せているようである。

(Publishers Weekly, 1969年5月17日号、Bookseller, 1969年5月17日号より)

「シャトー社とジョナサン・ケープ社」

英国の Jonathan Cape 社と Chatto & Windus 社は、共通の持株会社 Chatto & Jonathan Cape Ltd. を設立し、事実上合併することになった。この持株会社はシャトー社とケープ社の株主が同等の支配権を有し、社長の地位も両社の現社長が共同で当ることになっている。

両社の共同声明によれば、この合併は、両社及びその系列会社が自己のすべての販売記録を更新しつつあるときに行われるのであって、両社の自主性は今後とも完全に保たれることになっている。両社とも従来通りの名称で独自の出版活動を続ける模様である。(Bookseller, 1969年5月17日号より)

—— 紀伊国屋書店提供 ——

ニュース

- 仏国 OECD の Information Service, Mr. Steensen 5月中旬来日。
- 米国 Harcourt, Brace & World, Inc. の International Sales Division の Manager, Mr. Burgess Whiteside 5月中旬来日。

- 香港 Far East, Longmans, Green & Co., の English Language Teaching Advisor, Mr. Kenneth Methold 5月中旬来日。
- ソ連閣僚会議附属出版委員会議長Arsenii Sergeevich Makhov氏、ソ連百科全書出版所長 Aleksei Ivanovich Revin氏、プログレス出版所編集長Vladimir Niklaevich Pavlov氏 5月中旬来日。

会 員 紹 介

誰にも親しめる洋書店に

三省堂書店洋書部

当社洋書部も断絶したオ二次大戦の後、昭和27年半ば頃から再発足しました。当時は発注から入荷迄手間も時間もかかり、全く商売にならなかったように記憶しております。それでも白石部長(現専務)、難波田専務のお声がかかり輸入図書を販売することに決定し、又同業他社の協力も得て本店売場中央にケース三台位の規模から始めました。本の街神田という環境と、店のイメージに合わせて専ら主力商品を英米文学・英米言語学の分野に絞り、専門店的な性格づくりにつとめて参りました。名教授の要請で世界でも数少ないシェイクスピアの二つ折本をようやく取寄せたり、放送の本番直前に講義の原典を急遽間に合わせたりした時などは、洋書人ならではの使命感や、さみやかな喜びを感じました。その後は英文学プロパーでなくということで理工・社会系リプリント版や英文日本紹介図書も順次加え、更に昨春秋、本店真向いの新店舗に拡大移転したのを機会に、一層内容の充実をはかると共に、絵画・ポスター・グリーティングカード等取扱い品目をふやして、誰にも親しめる洋書店としての方向へ大きく模様替をいたしました。将来は図書の他、視聴覚機材等も扱って行きたいと思っております。

書籍・雑誌輸入統計について

大蔵省関税局業務課編、日本関税協会発行の外国貿易概況付録掲載の頭記統計の中、要点を抜萃して下記の一覧表としました。

本表は、税関に提出された輸入申告書等の諸報告書に記載された事項を資料として作製されていますが、少額貨物（輸入は7万2千円下の貨物）は含まれていません。

書 籍 及 び 雑 誌

892—1.
892—2.

国 別	金 額 単位 US \$ 1,000	国 別	金 額 単位 US \$ 1,000
総 額	32,940		
ア メ リ カ	27,054	ス エ ー デ ン	11
イ ギ リ ス	2,930	ソ 連	8
ド イ ツ 連 邦	830	ス ペ イ ン	7
フ ラ ン ス	658	カ ナ ダ	7
イ タ リ ア	440	琉 球	5
ス イ ス	251	イ ン ド	4
オ ラ ン ダ	161	ベ ル ギ ー	3
中 華 民 国	119	ニ ュ ー ジ ー ラ ン ド	3
香 港	110	イ ス ラ エ ル	2
大 韓 民 国	64	ト ル コ	1
ノ ー ル ウ ェ イ	33	ギ リ シ ャ	1
オ ー ス ト ラ リ ア	24	ブ ラ ジ ル	1
デ ン マ ー ク	14	南 ア フ リ カ	1

(洋書輸入協会事務局)

総代理店ご案内

次の通り日本総代理店の案内がございました。お手許の Agent List にご記入願います。

（株）医学書院洋書部 ☎ (814) 5931~5

S. C. Shanks & P. Kerley (Editors)

A Text-Book of X-Ray Diagnosis, 4th Edition in 6 Volumes

Vol. 1 The Head and Central Nervous System
704 pp. 669 figs. 6月出版予定 ¥ 9,180

Vol. 2 The Cardiovascular System

Vol. 3 The Respiratory System

Vol. 4 Obstetrics Gynaecology and Urology

Vol. 5 The Abdomen

500 pp. 400 figs. 6月出版予定 7,020

Vol. 6 Bones and Joints and Soft Tissues

(H. K. Lewis & Co. Ltd., London)

W. Mayer-Gross, E. Slater & M. Roth

Clinical Psychiatry, 3rd Edition

928 pp. 27 figs. 17 pages of plates

5月出版予定 6,480

(Bailliere, Tindall & Cassell Ltd., London)

（株）紀伊国屋書店 ☎ (354) 0131

Books

The Consolidated Treaty Series, 1648-1918

ca. 100 vols. 各巻 ¥ 17,500

(Oceana Pub.)

(Exclusive Agent jointly with Maruzen)

Statistisches Jahrbuch für das Deutsche Reich.

Bd. 1-20, Berlin 1880-1899

予約価 ca. ¥ 105,000

定価 ca. 126,000

(Sauer und Auvermann KG, Frankfurt am Main)

Periodicals

Scientific Information Notes.

Bi-monthly, 1969創刊. 年間予約価 ¥ 5,750

(Science Associates/International, Inc., New York)

丸善株式会社 ☎ (272) 7211

The Consolidated Treaty Series 1648-1918

in (about) 100 volumes

Edited and annotated by Clive Parry. (Oceana)

Pre-pub. ¥17,500 per vol.

(Exclusive Agent jointly with Kinokuniya)

Ten Years of E.E.C.: Lessons and Prospects for

Industry. (Report on a Two-day Conference Nov.

6th & 7th. 1968) (Federal Trusts of Education

and Research, London) 1,130

Wild, Oscar.- The First Collected Edition of the

Works of Oscar Wild Edited by Robert Ross,

1908-1922 15 vols, Originally published by

Methuen & Co. (Daws on of Pall Mall London)

set 64,800

Selected Works of Famous Painters in Chinese

History Paintings and Calligraphy of Pa-Ta-Shan-Jen

Vol. I & II

Painting of Chien Chiang (one vol.)

Painting of Shih Ch'i (one vol.)

Painting and Calligraphy of Shih T'ao (number of volumes unknown) 8,000 per vol.

(Cafa Co., Hong Kong)

株式会社オリオン ☎ (293) 0901~3

Meisterfotos #4

¥ 1,200

(EHAPA VERLAG GmbH., West Germany)

（株）東光堂書店 ☎ (272) 1966~9

THE GREAT PLANNERS Series

Le Corbusier: The Machine and The Grand Design

by Norma Evenson, Univ. of Calif., Berkeley

Tony Garnier: The Cite Industrielle

by Dora Wiebenson, Univ. of Maryland

Haussmann: Paris Transformed

by Howard Saalman, on leave of absence,

Carnegie-Mellon Univ.

FFrederick Law Olmsted: A Design for The

American City

by Albert Fein, Long Island Univ.

Each 128 pp. 80 illus, 6½ × 9½

Softcover, Each \$ 2.95

George Braziller, Inc. (New York)

（株）トツパン ☎ (833) 2111

W. H. FREEMAN AND COMPANY, San Francisco, U. S. A.

Scientific American of prints (既刊641点以下続刊)

@¥ 100

Readings from Scientific American

Frontiers of Psychological Research 1,980

Psychobiology 2,180

The Living Cell 1,980

From Cell to Organism 1,780

Human Variation and Origin 1,980

Bio-Organic Chemistry 1,980

39 Steps to Biology 1,980

Mathematical Thinking in Behavioral

Science 1,980

The Molecular Basis of Life 1,980

Mathematics in the Modern World 2,600

以下続刊

RAND McNALLY & COMPANY, Chicago, U. S. A.

College Title (all titles)

会 員 紹 介

S(Speed)・S(Speciality)B・(Bookseller)



三洋出版貿易株式会社

三つの大洋を結ぶ「三洋」出版貿易の欧文名 Sanyo Shuppan Boeki Co., Inc は時に S S Bにて表わされるが、迅速性 (Speed) と、特殊性 (Speciality) をもった書店 (Bookseller) の意である。

現社長鈴木常夫氏によって、昭和21年現京都営業所の所在地に神陵文庫を創設（現在神陵文庫K.K.は令妹夫妻が経営し、神戸本店、福岡支店一医学書専門店）、31年7月東京に本社を、京都に営業所を置いて、三洋出版貿易K Kが創立された。

技術書・雑誌の輸入販売を主軸として、特に分析化学の分野では業界の先端を行き、これに伴う磁気テープによる特許検索、ターマトレックス・システムの総代理店として情報産業時代に新分野を拓いている。卸部門では、服飾、建築関係の選択された種類の輸入元として同業のお役にも立っている。数年毎に出版される同社の料理関係の出版物は、隠れたベストセラーズとして定評がある。

創立時に制定されたマークは、モチーフを地球に選び、Sanyo が扱う出版物でこれを取りまくという概念を表現したものである。

御 挨 拶

ジョリー・アンド・ブラッシュ・リミテッドは来る九月上旬を以て英国出版代理業、同販売取次ぎ業務の一切を打ち切る事に相成りましたので謹んで御通知申し上げます。

尚、現在弊社が代理業を務めております出版社のうちラウトレッジ・アンド・ケーガン・ポール社はオックスフォード大学プレス社、Gアレン・アンド・アンウイ社はイース

タン・ブック・サービス社が七月一日よりそれぞれ業務を引き継がれます。

ジョリー・アンド・ブラッシュ・リミテッド

支配人 桑 島 春 彦

東京都大田区蒲田 2—16—13

電話734—7990

お 知 ら せ

このたび(株)北尾書店新社は都合により、五月末日をもって東京営業所を廃止することといたしました。残務処理につきましては下記に於て取扱い致して居ります。

東京都世田谷区玉川奥沢町 3 の 228

電話東京 (03) 701—7888

北尾書店新社東京駐在員 浦野重雄

● 予約承り中／きたる 7 月 31 日特価予約締切り

リプリント版ドイツ経営学雑誌

Der PRAKTISCHE BETRIEBSWIRT DIE AKTIVE BETRIEBSWIRTSCHAFTLICHE ZEITSCHRIFT (ZDDK)

Hrsg. v. Herbert Lorenz / Schriftleiter. Werner Bohme

Jg. 1-25: Heft 1 (Berlin, 1921-1945) All publ.

Clothbound in 20 Vols.

9月1日発売／予約特価 410,000円 (定価 478,000円)

全ドイツ商学士連合会はワイマール体制のもとで「産学協同」を標榜し、A. イザーク、H. ローレンツ、E. シュマーレンバッハを中心に理論機関誌ZDDKを創刊しH.K. ニクリッシュ、F. シュミットなど当代の指導的なドイツ経営学者の寄稿も得た。(詳しい案内書ができております。御一報くださればお送りします。)

国内総取次店

ユニテッド・パブリッシャーズ・サービス社

昭和44年 6 月 通巻第26号 洋書輸入協会

編集者 寺 久 保 一 重

〒 103 東京都中央区日本橋江戸橋 1—15—5 藍沢ビル302号室

☎ 271—6901

〒 530 関 西 支 部 大阪市北区芝田町28 第一山中ビル

☎ 371—5329